

令和元年度第11回教育研究評議会議事要旨

日時 令和2年2月7日（金） 17時27分～18時01分

場所 第1会議室

出席者 18名

和田学長，江頭理事（総務・財務担当副学長），
鈴木理事（教育担当副学長），近藤副学長，高橋評議員（保健管理センター所長），
尾形評議員（言語センター長），平沢評議員（情報総合センター長），
佐野評議員（CGS教育支援部門長），
穴沢評議員（国際連携本部長），松本評議員（経済学科長），
林評議員（商学科長），多木評議員（企業法学科長），
沼澤評議員（社会情報学科長），金評議員（現代商学専攻長），
齋藤評議員（アントレプレナーシップ専攻長），坂柳評議員（商学科教授），
佐山評議員（社会情報学科教授），山田評議員（言語センター教授）

公欠者 4名

プラート評議員（CGSグローバル教育部門長），中島評議員（経済学科教授），
片桐評議員（企業法学科教授），中村評議員（一般教育系教授）

欠席者 3名

李評議員（CGS産学官連携推進部門長），中川評議員（一般教育系学科主任），
堺評議員（アントレプレナーシップ専攻）

議事に先立ち、事前に配付している前回（1月8日）開催の学部・大学院合同教授会の議事要旨の確認が行われた。

議題1. 教員の割愛について

和田学長より、教員の割愛について、提案があり、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、和田学長より、本件については、3月5日開催の学部・大学院合同教授会で報告する旨発言があった。

議題2. 保健管理センター所長の選出について

穴沢次期学長予定者から、保健管理センター所長の選出について、以下のとおり提案があった。

○本件については、現・高橋保健管理センター所長の任期が令和2年3月31日をもって満了することに伴い、次期所長の選出を行うことについて審議いただくものである。

○本日開催の学部・大学院合同教授会において、高橋恭子教授が選出され、承諾を得た。

○任期は、令和2年4月1日から令和4年3月31日までの2年間であり、学部・大学院合同教授会の意見を尊重し、選出された高橋教授にお願いしたいと考えている。

その後、審議が行われ、教育研究評議会として、高橋教授を選出することが承認された。

議題3. グローカル戦略推進センター教育支援部門長の選出について

議題4. グローカル戦略推進センターグローバル教育部門長の選出について

議題5. グローカル戦略推進センター産学官連携推進部門長の選出について

穴沢次期学長予定者から、グローバル戦略推進センター教育支援部門長、グローバル戦略推進センターグローバル教育部門長及び、グローバル戦略推進センター産学官連携推進部門長の選出について、以下のとおり提案があった。

○本件については、現・グローバル戦略推進センター各部門長の任期が令和2年3月31日をもって満了することに伴い、次期の各部門長の選出を行うことについてご審議いただくものである。

○この度、私（穴沢次期学長予定者）より、

- ・グローバル戦略推進センター教育支援部門長として、佐野 博之 教授
 - ・グローバル戦略推進センターグローバル教育部門長としてプラート カロラス 教授、
 - ・グローバル戦略推進センター産学官連携推進部門長として、李 濟民 教授
- を推薦し、本日開催の学部・大学院合同教授会において承認いただいた。

○任期については、佐野教授、プラート教授は、令和2年4月1日から令和4年3月31日までの2年間、李教授は、令和2年4月1日から令和3年3月31日の1年間であり、学部・大学院合同教授会の審議結果を踏まえ、選出された先生方にお願いしたいと考えている。

その後、審議が行われ、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、教育研究評議会において、グローバル戦略推進センター教育支援部門長として、佐野教授、グローバル戦略推進センターグローバル教育部門長として、プラート教授、グローバル戦略推進センター産学官連携推進部門長として、李教授を選出することとする旨発言があった。

議題6. 言語センター長の選出について

和田学長から、言語センター長の選出について、以下のとおり提案があった。

○本件については、現・尾形言語センター長の任期が令和2年3月31日をもって満了することに伴い、次期言語センター長の選出を行うことについて審議いただくものである

○本日開催の学部・大学院合同教授会において、副島 美由紀 教授が選出され、承諾を得た。

○任期は、令和2年4月1日から令和4年3月31日までの2年間であり、学部・大学院合同教授会の意見を尊重し、選出された副島教授にお願いしたいと考えている。

その後、審議が行われ、教育研究評議会として、副島教授を選出することが承認された。

議題7. 情報総合センター長の選出について

穴沢次期学長予定者から、情報総合センター長の選出について、以下のとおり提案があった。

○本件については、現・平沢情報総合センター長の任期が令和2年3月31日をもって満了することに伴い、次期センター長の選出を行うことについて審議いただくものである。

○この度、私（穴沢次期学長予定者）より、平沢 尚毅 教授を推薦し、学部・大学院合同教授会で承認いただいたところである。

○任期は、令和2年4月1日から、令和4年3月31日までの2年間であり、学部・大学院合同教授会の審議結果を踏まえ平沢教授にお願いしたいと考えている。

その後、審議が行われ、教育研究評議会として、平沢教授を選出することが承認された。

議題8. 国際連携本部長の選出について

穴沢次期学長予定者から、国際連携本部長の選出について、以下のとおり提案があった。

○本件については、現・国際連携本部長の任期が令和2年3月31日をもって満了することに伴い、次期の国際連携本部長の選出を行うことについて審議いただくものである。

○この度、私（穴沢次期学長予定者）より、小林 友彦 教授を推薦し、学部・大学院合同教授会で承認いただいた。

○任期は、令和2年4月1日から、令和4年3月31日までの2年間であり、学部・大学院合同教授会の審議結果を踏まえ小林教授にお願いしたいと考えている

その後、審議が行われ、教育研究評議会として、小林教授を選出することが承認された。

議題 9. 小樽商科大学グローバル戦略推進センター教学IR室規程の制定（案）について

議題 10. 小樽商科大学グローバル戦略推進センター規程の一部改正（案）について

和田学長から、審議資料9及び10に基づき、小樽商科大学グローバル戦略推進センター教学IR室規程の制定（案）及び、小樽商科大学グローバル戦略推進センター規程の一部改正（案）について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

承認後、和田学長から、本件については、2月17日開催の役員会に附議する旨発言があった。

議題 11. 3大学文理融合プログラムにおける単位互換に関する協定書（案）等について

鈴木商学部長から、審議資料11に基づき、3大学文理融合プログラムにおける単位互換に関する協定書（案）等について諮られ、審議の結果、原案どおり承認された。

報告事項 1. 理事の任命について

穴沢次期学長予定者から、理事の任命について下記のとおり、報告があった。

- 本件は、理事3名の任期が令和2年3月31日で満了することに伴い、次期の理事を任命するものであり、本日開催の学部・大学院合同教授会にて承認されたので、報告するものである。
- 本学組織・運営規程第2条第2項に定められている理事について、江頭 進 理事，鈴木 将史 理事，福井 郁子氏を任命する。
- 理事の任期については、令和2年4月1日から令和4年3月31日までの2年間である。

報告事項 2. 教育人事制度検討WGからの報告について

近藤副学長から、報告資料2に基づき、教育人事制度検討WGからの報告について報告があった。

報告後、和田学長から、本件については、2月17日の役員会における協議を経て、3月5日開催の学部・大学院合同教授会及び同日開催の教育研究評議会に附議する旨発言があった。

○次回開催について

次回の教育研究評議会は、3月5日（木）現代商学専攻教授会終了後に開催する予定である。